

平成30年度 第1回 就労支援事業所研修会

「精神障がい者 雇用義務化に向けて」～就労支援をふりかえりませんか?～

平成 30年 7月 30日



まずは、厚生労働省福岡労働局の山崎氏より「障がい者雇用の現状と制度について」講演をしていただきました。障がい者雇用の現状を知ると共に、制度の変更点など改めて確認ができました。

次に、福岡中央公共職業安定所精神障害者雇用トータルサポーター陣内氏より、「就労場面における精神障がい・発達障がいの特性と職業的課題について」講演していただきました。動画等を用いて、とてもわかりやすい内容でした。



最後に、福岡市発達障がい者支援センターの橋本所長より「発達障がいの特性と対応の仕方について」講演していただきました。

具体的な特性の説明と、豊富なエピソードを盛り込んだお話で、とても実践的な内容となりました。

今回から移行事業所のみでなく継続支援事業所にも案内を行ない、約 70 名の参加がありました。「特性の整理ができた」「資料が役立ちそうです」などの感想をいただきました。

今日の研修内容を持ち帰っていただき、明日からの支援に役立てていただければと思います。暑い中ご参加いただき、ありがとうございました。

担当者一同

平成30年度 支援者向け演習講座

～アセスメントから企業面接まで～

平成30年11月13日、12月5日（各回定員9名）



午前は「就労支援者の役割」について、アセスメント、プロフィール、ビジネスマナー等も含めて講義を行いました。普段行っている支援を見直すきっかけになった、という声をいただきました。

午後は、あらかじめ作成したプロフィール票を用い、企業開拓訪問の設定でロールプレイを行いました。

支援者役、企業役、観察者役をそれぞれ経験しましたが、「企業の立場で考えるきっかけになった」「利用者の緊張がわかった」などの感想がありました。



最後に、1日の振り返りとして研修で気づいたことを出し合い、「支援者に必要な能力」について整理をしました。続いて、「今後の具体的な取り組み」について発表をしました。「来週までに企業訪問をします。」「迷っていた研修に申し込みます。」など多くの意気込みが聞かれました。



案内は市内の就労移行支援事業所に行ない、各回定員9名ずつの参加がありました。「就労支援の基礎知識を振り返ることができた」「他事業所の意見を聞くことができ、横のつながりができたことも良かった」などの感想をいただきました。

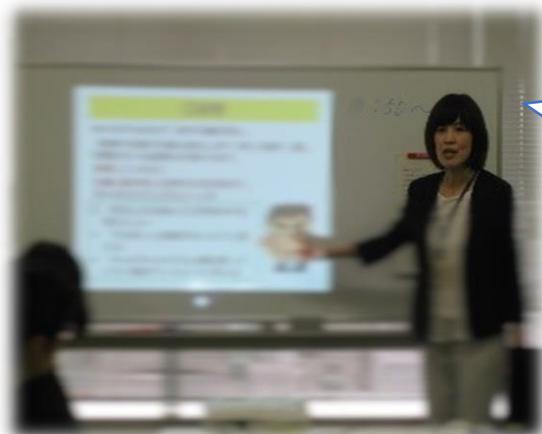
今日の研修内容を持ち帰っていただき、明日からの支援に役立てていただければと思います。ご参加いただき、ありがとうございました。

担当者一同

平成30年度 第2回 就労支援事業所研修会

「企業が考える障がい者雇用とは」～企業の方との意見交換会～

平成31年2月6日



まず始めに、当センター堂園より「企業を知る」のテーマで、障がい者雇用の動向と現状について説明しました。また、企業を良く知ることの重要性についても伝えました。

次に、参加いただいた5企業の方と参加者がグループに分かれ、40分の意見交換会を3回行いました。

初めて企業の方と話をするという支援者もおり最初は緊張もありましたが、なごやかな雰囲気の中で活発な意見交換ができ、貴重な時間となりました。



最後に、グループごとに今日学んだことや今後活かしていけそうな気づきなどについて、意見を出し合う時間を持ちました。

「企業が障がい雇用に前向きなことがわかって良かった」「支援の方向性を改めて考える材料になった」など多くの意見交換が行われていました。



寒い時期でしたが、市内就労支援事業所から多くの参加があり無事開催することができました。企業の参加者からも「多くの支援者と話ができて良かった。」「今後もぜひ参加したい。」という感想がありました。本日の気づきをそれぞれの事業所に持ち帰り、明日からの支援に活かしていただきたいと願っています。

担当者一同